



## ◆1学年 高校生防災スクール実施◆ —湯浅広川消防組合の協力とご指導—

3月16日、1学年防災スクールを、湯浅広川消防組合の指導の下、実施しました。



学校長挨拶・湯浅広川消防組合の講話のあと、  
①起震車体験  
②ロープワーク  
③救助袋による

降下 ④119番通報 ⑤担架での搬送の5つのプログラムを消防組合指導の下、クラス単位で各種目30分間のローテーションで実施しました。実技訓練終了後、閉講式にて消防組合から講評をいただきました。当日の生徒の感想を紹介します。

和歌山県は近い将来、南海トラフ地震の発生で大きな被害を受けると言われています。そのため様々な防災・減災の知識が必要とされています。自分が知っていたことでも反復して学ぶことで、実際のパニックになるような状況でもその知識を発揮できるようになると思いました。また今回の学習で、階段のないような場所に緊急で降下するための設備があることを知りました。体験する前は非常に怖かったですが、そつなく降りることができました。



このことを生かして、実際の場面で救助袋の降下を経験したことのない人たちへどのように降りるかを説明することができたらいいなと思いました。今回体験したことを実生活に生かしていきたいと思いました。今後起こる災害のために学ぶことができてよかったです。



（1年5組 江川 輝）

## ◆剣道部 近畿高等学校選抜大会 女子団体 準優勝を勝ち取る◆

剣道部女子団体が、3月20日、兵庫県赤穂市で開催された近畿選抜大会に出場し、準優勝を勝ち取りました。また、優秀選手には本校、大上夏子（2年）が選ばれています。昨年夏の近畿大会が3位に終わったため、今回は優勝を目指し、チーム一丸となって日々稽古に励み、大会に臨みましたが、決勝で京都府、日吉ヶ丘高校（京都府1位校）に惜敗しました。夏の近畿大会では、もう一度このメンバーで優勝を目指し、戦ってきます。大会では、初戦から接戦が続き、予選リーグでは久御山高校（京都府2位校）との試合で、決勝トーナメント1回戦では、明石高校（兵庫県2位校）との試合で、いずれも代表戦となり、大上夏子（2年）がこれを制し勝利しました。また、準決勝の四天王寺東高校（大阪府1位校）との試合では、序盤にリードを許しましたが、主将の川口典子（2年）が二本勝ちし逆転、チームを勝利に導きました。

今回の結果は日頃から、応援して下さる本校OB・OGの皆さん、そして地域の皆さんの応援があつてのことです。新年度も、勝利に向けて精一杯稽古に励んでいきます。本当にありがとうございます。

